

『幸』

令和3年11月17日(水)

期末テスト1週間前、何事も『基礎』を大切に、やるべきことを積み重ねよう。

11月も半分が経ち、今日からテスト1週間前になります。今回でテストも4回目、きちんと計画は立てられたでしょうか？これまでも伝えてきましたが、目標を考えたり計画を立てても、実際にそれに向かって行動しないと結果や成果は生まれません。特にこれまでのテストで思うような点数が取れていない人は、『どうせやっても』という気持ちが芽生えてしまうかもしれませんが、ぜひやる気を失うことなく、努力を継続してほしいです。

皆さんに大切にしてほしいことは、『基礎』です。基礎・基本という言葉がありますが、少し意味が違います。基礎とは、物事の『土台』です。家を建てる時、まず基礎を築かないと、家は建ちません。特に高層ビルなどを建築する時は、地下深くまで掘り、固い地盤にしっかりとした基礎を築かないと、地震などの災害時に倒れてしまいます。もう一つの基本とは、物事の『軸』です。つまり基礎の上に築かれた家や部屋です。ですので、場合によっては変更できるし、元々の基礎を残して、違う建物に変えることもできます。

今、勉強や部活動に頑張っていると思いますが、1年生の間に、しっかりとした『基礎』を築いてください。何のためにやるのか、どんな未来のために頑張るのか、明確な基礎がないと、基本だけでは気持ちが下がった時にやめてしまいます。逆に基礎がしっかりしていると、やり方を変えても継続することができるし、何か問題が起こっても臨機応変に対応することができます。

『49期生の基礎』もぜひ思い出してみてください。」1学期の最初に説明したことを覚えてくれていますか？『あひる』、絶対にしてはいけないこと、できるだけしてほしくないこと、できるだけしてほしいこと、絶対にしてほしいこと。教室にも掲示していますが、今それを全て覚えている人は・・・ほとんどいないと思います。でも土台が崩れてしまうと、どれだけ勉強や部活動に頑張れていても何かあった時に上手くいかなくなるし、学年としての絆やまとまりも崩れてしまいます。先週の防災の動画もそうですが、ぜひその時だけでなく、自分自身で日頃から確認・思い出しながら、心を耕し続けてください。一人ひとり悩みや不安を抱えているかもしれませんが、だからこそ学年全体としての絆や心を育んでほしいです。テスト勉強と合わせて、ぜひそれぞれの基礎をしっかり固め、今後に向かって時間を過ごしていきましょう★☆☆

教育はすべての
成功の基礎である